

内申点が効いた余剰分野
全量は特高実績が第一条件

余

剰買取区分（住宅用）の上
位筆頭と言えは「愛知・埼
玉・福岡」と思い浮かべる
のはPV販売ベテラン人ほど多い
はず。確かに、人口や持家の戸建て
が多い先の3県は、PV設置件数・
容量の多さで定評を得ている。しか
し、今回は平均容量、設置率と実績
以外の要素も加味して算出している
ため、結果、広島が1位、次いで長
崎、岡山・山口、栃木の順位となっ
た。ベスト5県は多人口地域や日照
時間が長いなどの特長を有し、設置
容量は中〜上位圏に入っている。こ
れに加えて、広島、山口、栃木は設
置率が高く、設置率の順位はそれぞ
れ6位・2位・9位、岡山は平均容
量12位（九州・北海道・四国を除く
とトップ）で順位を伸ばした。長崎
については設置容量が28位と下位に
位置するも、平均容量5位・設置率
14位とともに上位につき、表彰台に
上った。

一方、全量分野は、5月末時点の
データでは特別高圧（特高）区分で
21県に導入実績がない状況となっ
ている。今回、実設置がない県は0点
としたため、低圧・高圧実績トップ
クラスの千葉、静岡が脱落するなど
ふるいに掛けられた。

住宅用では
愛知県が導入容量でトップ

F

IT制度開始から今年5月
まで、住宅用太陽光発電
システムの導入容量トップ
都道府県は、やはり愛知県、埼玉
の2強が占めた。愛知県は162M
W規模で、二位の埼玉県に35MW以
上の差を付ける。PV販売店の競合
が稀めく同県の平均設置容量は4・
34kW/件と全国平均値に等しかった。
一方、最下位は秋田県で約71MW、
平均設置容量は全国平均より0.1ポイ
ント程度上回り、5月時点であるが
申請に対する設置は85・4%とこち
らは優秀な数字を誇る。申請件数の

合計は53万件に上り、この内8割が
施工を完了している。都道府県の設
置容量で平均を取ると、約708M
Wで10都府県だけが平均を超えた。
100MW以下が2県、100〜2
00MWが9県、200〜300M
Wが5県、300〜400MWが9
県、400〜500MWが3県、5
00〜600MWが5県、600〜
708MWが4県となった。

厳しい施工完了報告が求められる
住宅用分野であるだけに、導入容量
が単純に申込み件数に比例し、同じ
く愛知県1位3万7434件、埼玉
県3万1804件となっている。
平均設置容量でみると、他県を圧
倒したのが沖縄県で、5・69kW/件
を超えた。

住宅用PVについては、中長期的
な導入が、新築、リフォーム両面
でまだまだ期待されることもあり、今
回のランキングから読み取れる市況
情報は非常に価値があると言える。
例えば、総務省統計局によれば愛
知県の戸建て総数は昨年9月時点
で152万5600件となっており、
今回のデータから、県内住宅総数に
対してFIT制度開始から約2%の
PVつき住宅が新たに誕生したこと
が判る。当然、一戸建てに拘わらず、
長屋建てや共同住宅にも余剰PV設
備が付くことは珍しくなくなってい
るため、確実な数字とは言えないが、
県ごとに今後どれだけの導入可能性
があるのかも、各種データとの比較
で把握することが可能だ。

5

余剰売電部門

(満点141点)

同県に本社を置く主なEPC業者

- 1位 **広島県** (98点) ウェストホールディングス
- 2位 **長崎県** (96点) -
- 3位 **岡山県** (95点) 日本エネルギーホールディングス、エコシステムグループ、茂山組グループ
- 4位 **山口県** (95点) 長府工産
- 5位 **栃木県** (94点) -

全量売電部門

(満点423点)

同府県に本社を置く主なEPC業者

- 1位 **福岡県** (341点) 芝浦グループホールディングス、サニックス、ガリレオコーポレーション
- 2位 **兵庫県** (320点) サンライズ
- 3位 **鹿児島県** (311点) 南国殖産、大和電機
- 4位 **大分県** (302点) -
- 5位 **大阪府** (295点) テス・エンジニアリング、エスイーエム・ダイキン、ゴウダ

特高区分(2MW以上)の導入実績がない県は0点とした。また、FIT施行前に設置していたシステムを改めてFIT制度下で認定する移行認定分は、認定=即導入となる。今回、FIT施行後のシステムのみで通信簿を作成するため、移行認定分は省いた。主な販売・施工店、EPC業者は本誌ディラーランキングにランクインした中から、各県ベスト3までを掲載した。

そんな中、やはりと言うべきか日
射量や日照時間等条件が良く、土地
が広い九州の3県、福岡、鹿児島、
大分が入賞した。トップを飾った福
岡は、芝浦ホールディングス、サニ
ックスと産業用PV販売で100億
円規模の売上高を誇る大手企業が本
社を置く（本誌ディラーランキン
グより）。内容に関しても低圧・高
圧・特高の各区分・項目全てで上位
の成績を挙げ、2位と20点も引き離
す優等生ぶりであった。鹿児島、大
分についても、各区分・項目でワン
ツーやトップクラスに位置したが、
前頁記述の通り計画が山積する九州
中でも両県は低圧・高圧の設置率が
最下層であったため、それぞれの順
位に落ち着いた。

同分野で特に興味深かったのが大
阪である。なんと全区分で設置率ナ
ンバー1、投資規模が大きく計画が
進みにくい特高に至っては45%と他
県に30%以上引き離す実行度となっ
ている。江戸時代には、天下の台所
と称され、商人が行き来した街だ
けあって、約束事は反故にしない、
昔ながらの商人気質が根付いている
のだろうか。県民性がランキンに
寄与したと言えるかもしれない。同
じ近畿の兵庫は福岡同様バランス型
優等生。ただ殆どの項目で福岡に次
ぐ形であったため、総合2位の結果
となった。

5

住宅用(10kW未満)

	容量(kW)	件数(件)	平均容量(kW)	設置率
北海道	37861	8029	4.72	77.40%
青森県	12169	2768	4.40	83.10%
岩手県	26661	5986	4.45	81.62%
宮城県	57974	13772	4.21	81.68%
秋田県	7167	1604	4.47	1位 85.43%
山形県	12681	2798	4.53	82.99%
福島県	50683	11437	4.43	77.12%
茨城県	86063	19742	4.36	80.22%
栃木県	68338	15428	4.43	82.43%
群馬県	64589	14764	4.37	82.07%
埼玉県	2位 127203	2位 31804	4.00	82.02%
千葉県	96688	24000	4.03	80.70%
東京都	90996	23576	3.86	81.60%
神奈川県	101712	3位 26803	3.79	81.60%
新潟県	14644	3325	4.40	80.02%
富山県	12128	2745	4.42	83.46%
石川県	11176	2555	4.37	79.51%
福井県	9481	2054	4.62	81.67%
山梨県	31335	6749	4.64	79.82%
長野県	70538	15392	4.58	78.90%
岐阜県	52251	11438	4.57	78.95%
静岡県	99026	22568	4.39	77.55%
愛知県	1位 162491	1位 37434	4.34	78.78%
三重県	45692	10255	4.46	75.67%
滋賀県	41392	9639	4.29	80.84%
京都府	38372	9618	3.99	80.40%
大阪府	97953	24711	3.96	81.76%
兵庫県	90258	21901	4.12	80.48%
奈良県	33738	7998	4.22	82.98%
和歌山県	25021	5622	4.45	82.14%
鳥取県	12326	2653	4.65	3位 83.49%
島根県	12140	2518	4.82	81.55%
岡山県	58317	12456	4.68	81.28%
広島県	60838	13663	4.45	83.01%
山口県	35794	7972	4.49	2位 83.64%
徳島県	13383	2776	4.82	77.41%
香川県	23589	5176	4.56	80.74%
愛媛県	34808	7712	4.51	82.27%
高知県	18156	3820	4.75	79.68%
福岡県	3位 106542	23824	4.47	80.13%
佐賀県	27309	5704	4.79	79.89%
長崎県	33754	7023	4.81	81.98%
熊本県	52288	10956	4.77	79.23%
大分県	33187	7000	4.74	79.31%
宮崎県	37853	7633	2位 4.96	78.62%
鹿児島県	45405	9272	3位 4.90	79.00%
沖縄県	22024	3870	1位 5.69	79.32%
合計	2303991	530543	4.34	80.42%

設置率は申請に対する実設置容量の比率